

「手話」と「読話」を覚えてみませんか？

難聴者、中途失聴者のための
会話補助手段を学ぶ
『難聴教室』

参加
無料



《手話》

手話を初めて学ぶ、難聴者・中途失聴者も、内容についていけるよう
手話の説明に併せて要約筆記（文字通訳）等でスクリーンに投影します。

《読話（どくわ）》

口の形や表情、話のキーワード（ヒント）から会話内容を読みとっていく
コミュニケーション補助手段です。補聴器などでの聞き取り補助や
相手が「聞き取りやすい話し方」の工夫に活用できます。

（※スライドを併用して進めていきます）

【対象】 難聴者、中途失聴者（聞こえにくい、聞こえない方）

【日程】 手話： 10月7日(土)、10月14日(土)、10月21日(土)
10月28日(土)、11月4日(土) 全5回開催
読話： 9月30日(土)、11月11日(土)、11月18日(土)
全3回開催

※手話、読話とも 13時30分～15時30分

【場所】 函館市総合福祉センター（若松町33番6号）

☆講師 手話：函館中途失聴者・難聴者協会会員有志

読話：飯出 広行 教頭（函館聾学校）

【主催】 函館中途失聴者・難聴者協会 ※開催期間中、いつでもご参加いただけます。
【お問い合わせ】 hakodatenancyo@gmail.com